

富士

12

December
2025 [第656号]

Contents

- ❷ 富士商工会議所青年部 全国ゴルフ大会を開催
- ❸ 活動レポート
- ❶ 富士市の産業インフラにかかる整備事項について国へ要望
- ❸ 「ふじのまち得ゼミナール」を開催
- ❹ 各種お知らせ
- ❽ 日商簿記3級e-ラーニング講座
- ❾ 経営支援情報
- ❿ かんたん解説! 水崎先生の知財講座
- ❻ 新入会員紹介/共済通信
- ❾ 商店街情報



経営に役立つオトク情報をメールでお届け!

支援施策・セミナーなど最新情報
を毎週木曜日に配信しています。

QRコードからご登録ください▶



表紙写真／第6回富士山百景写真コンテスト エリア賞作品
タイトル：明けゆく田子浦港
エリア：田子の浦港西
提供：富士市



富嶽頂越

— 富士山に向かって かっ飛ばせ —

環富士山大会、壮大なスケールで全国YEGの未来を拓く

商工会議所青年部 第9回 全国ゴルフ大会

「環富士山大会」開催報告

～富士YEGと環富士山エリア5市連携による広域開催～



去る、令和7年11月11日～13日の三日間、富士商工会議所青年部(YEG)が主管となり「第9回 全国ゴルフ大会 環富士山大会」を、富士山を取り巻く広域エリアの名門ゴルフコースにて盛大に開催しました。全国各地の商工会議所青年部から、総勢1000名を超えるYEGメンバーが一堂に会しました。参加者は富士山を間近に感じながら、広域にわたる名門コースでのゴルフを通じ、地域・ブロックを超えた熱い交流と確かな親睦を深めました。

【大会の様子】

本大会は、富士YEGが富士宮・富士吉田・三島・伊東・沼津YEGと連携し

力により、世界ゴルフ100選にも選ばれている川奈ホテルゴルフコース 富士コースでのエクスカーションラウンドも実現し、参加者からは「最高のホスピタリティと感動的な景観だった」と大きな反響をいただきました。広域連携の力を示す、思い出深い大会となりました。

また、今回は伊東YEGの多大なご協力を、世界ゴルフ100選にも選ばれている川奈ホテルゴルフコース 富士コースでのエクスカーションラウンドも実現し、参加者からは「最高のホスピタリティと感動的な景観だった」と大きな反響をいただきました。広域連携の力を示す、思い出深い大会となりました。

「富士のふもとに息づく人々やまち、地域資源などを体感してほしい」という熱い想いのもと、「環富士山大会」として実現しました。

大会当日は、雪化粧をした雄大な富士山を望む最高のロケーションに恵まれ、参加者は心身をリフレッシュしながら、清々しい空気の中でゴルフを楽しみました。各単会の威信をかけた真剣勝負が繰り広げられるがらも、スポーツマンシップと親睦を重んじるYEGらしい温かい雰囲気の中、競技を行いました。

熱戦を締めくくる表彰式と大懇親会を、ふじさんめつせにて開催しました。

優勝者には地元富士市の特産品をはじめとする豪華賞品を贈呈し、会場は大いに盛り上がりました。懇親会では、全国の同志がテーブルを囲み、「環富士山」エリアの特色ある食を味わいながら、地域経済の課題や成功事例、そして個人のビジョンについて、時間を忘れて語り合いました。

この出会いと親睦が、地域や業種を超えた強固な「絆」となり、未来のYEG活動と、各地域の経済発展に向けた確かな土台を築いたものと確信しております。

【結び】

本大会は、広域にわたる環富士山エリアの魅力を全国に発信し、交流と熱戦に満ちた素晴らしい大会として成功裏に閉幕いたしました。富士商工会議所青年部としては、この大会を通じて得られた広域連携の貴重な経験と、全国のYEGメンバーとの新たな絆を最大限に活かし、今後も地域社会のさらなる発展に貢献してまいります。

ご参加、ご協賛、ご協力いただいたすべての皆様に、この場を借りて心より感謝申し上げます。



晴天に恵まれ大きな賑わい! (来場者数: 1日(土) 200000人、2日(日) 250000人)

第38回 富士市産業まつり 商工フェアを開催

11月1日(土)、2日(日)の両日、富士市中央公園にて、富士市産業まつり商工フェアを開催しました。晴天にも恵まれた38回目の商工フェアは、市内外からご家族や親子連れなど多くの来場者で賑わい、2日間で約450000人の方にご来場いただきました。

飲食エリア、お買い物エリアの他に、様々な体験ができるワークショップコーナー、ミニトレンイン乗車体験、ふあふあ、雪に触られるコーナーなど盛り沢山の内容で、閉会間際まで場内には多くの来場者でぎわいました。特にお子様向けの内容が充実していたこと

もあり、ファミリー層の姿が目立ちました。

合計93者の多種多様で魅力的な店が立ち並び、中でも新規出店をした18者は、新しい挑戦とともに、来場者と盛んに交流することができました。

初日のオープニングセレモニーでは、増田副会頭が開会の挨拶を行い、投げ餅&お菓子まきを行いました。沢山の

ご家族や親子連れの方々に参加していただき、終始にぎやかな雰囲気に包まれていました。

ステージでは、両日とも様々なブログラムが組まれ、毎回大好評の「わんわん大サークัส」のパフォーマンスをはじめ、市内高校生による多彩なステージもイベントを大いに盛り上げました。富士市立高校吹奏楽部によるふれあいコンサートでは、心温まる演奏が会場を包み、富士高校応援団による力強い校歌・応援マーチの披露では、観客から大きな拍手が送られました。さらに、伊倉啓太さんのギター弾き語りや、汐川ほたてさんによる迫力あるライブパフォーマンスも披露されました。そして、各日の最後を締めくくったお楽しみ抽選会では、出店者一押しの商品を中心に、両日でおよそ90点の景品が用意され、最後まで会場を賑わせました。



飲食物販コーナー



子供に人気のアクティビティ
ふあふあ



オープニングセレモニー
投げ餅&お菓子まき

福田特許事務所

特許、実用新案、意匠(デザイン)、商標の出願
特許調査、訴訟、異議申立 など



毎週水曜日は、会議所にて
無料相談を実施しています。

要予約

〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-13 柏屋ビル2階
TEL 03-3501-8751 FAX 03-3501-3786



マキヤグループ
makiya group



〒417-0801 静岡県富士市大渕 2373 番地
TEL 0545-36-1000 FAX 0545-36-1500
URL <https://www.makiya-group.co.jp>

焼肉大竜の佐野竜盛氏が初参加で優勝

第38回秋季会員親睦ゴルフ大会を開催

去る10月24日(金)、第38回秋季会員親睦ゴルフ大会を大富士ゴルフクラブにおいて開催しました。

当日は開幕式こそ晴れ間に恵まれましたが、プレーが始まると雨模様となりました。参加者は、連日の雨で芝生のコンディションも厳しい中、それを楽しむかのように白熱した戦いを繰り広げました。

結果は、佐野竜盛氏(焼肉大竜)が初優勝を飾り、準優勝に久保田貴行氏(株)

富士フーズ)が、第3位には岩間涉氏(株I-WAMA)が入賞しました。

競技終了後の成績発表及び表彰式では、悪天候の中での健闘をたたえ合いながら、終始和やかなムードで懇親を深めました。

次回は春季大会を4月に開催予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



浅見会頭(右)から優勝トロフィーを授与される佐野竜盛氏



総勢51名のプレイヤーが参加



脱炭素経営の基本メソッドを解説

「脱炭素経営セミナー」を開催

去る11月5日(水)に当所4階会議室において、富士商工会議所・(社)富士環境保全協会主催による「脱炭素経営セミナー」を開催しました。

第一部

の基調講演では、三井住友海上火災保険(株)経営リスクアドバイザーの松本徹也氏より「中小企業に求められる脱炭素経営」をテーマに脱炭素知識・地球温暖化の現状・企業が脱炭素経営に取り組むメリットについて説明を受けました。

講演後半では、温室効果ガスの排出を抑える環境対策と経済活動を両立していく「脱炭素経営」の必要性について解説しました。

第二部では、(一財)省エネエネルギーセンターの高濱収氏より「省エネ最適化診断」について、続いて静岡県環境政策課地球環境班の横田愛加氏からは「脱炭素型ライフスタイル実践事業者認証制度」について説明され、参加者からは省エネ最適化診断や各種支援策を活用したいとの意見が聞かれました。

【情報提供】

令和7年度省エネ診断・技術事例発表会 [WEB開催／閲覧無料]

〈動画公開期間〉

東京会場開催分 令和7年12月4日～令和8年2月12日

広島会場開催分 令和7年12月11日～令和8年2月12日

〈視聴サイト〉

<https://www.shindan-net.jp/seminer-online/>

期間内は何度でも動画を視聴できます。(資料のダウンロードも可)



富士市の産業インフラにかかる五つの整備事項について

富士市内の道路ネットワーク整備、富士市のまちづくり事業推進、富士市内の浸水対策等の事業推進、田子の浦港の港湾整備事業促進のほか、富士市の持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた支援を新たに加え、小長井市長・浅見会頭の連名にて、要望書を国へ提出しました。

■富士市内の道路ネットワーク整備について

- 国道139号富士改良の早期全線開通
- 国道1号富士由比バイパス(富士立体)の早期全面着手
- 国道139号西富士道路新1-Cの早期実現
- 富士市における道路事業予算の確保

■富士市のまちづくり事業推進について

2024物流問題が依然として深刻な課題である中、人流・物流を支える強靭な道路ネットワークが、産業界の大きな支えとなるため、要望事業が早期に推進されるようお願いします。

- 「富士駅北口周辺再整備事業」について、本市の玄関口として、機能的で魅力あふれる駅前空間を創出するため、組合施行による市街地再開発事業と、市施行による駅前公益施設整備事業の一体的整備に対し、集中的に支援されるよう要望します。

「国道1号清水立体」が開通すると、「国道1号富士由比バイパス」は田子の浦港から清水港の間で唯一、信号交差点が連続する区間となり、さらなる渋滞悪化が懸念されることから、「国道1号富士由比バイパス(富士立体)」の早期全面着手を要望します。

■富士市内の浸水対策等の事業推進について

- 富士駅北口第一種市街地再開発事業(組合施行)及び駅前公益施設整備事業予算の確保
- 富士市の都市公園事業予算の確保
- 新富士駅南地区土地区画整理事業推進を重点的に支援
- 本市場大渋線、五味島岩本線をはじめ

富士駅北口の再開発事業や新富士駅南地区の区画整理事業が計画どおり推進されることは、そこで生活する方が、その計画に対応した人生設計を描くことができ、操業する企業は、効率的な経営方針を決定することができます。

富士市における浸水対策事業について、沖田地区において、下水道関連の個別補

- 大規模雨水処理施設整備事業(仮称)沖田地区排水機場の予算確保
- 浸水常襲地区において公共下水道(雨水)を整備する予算の確保
- 浸水被害軽減のため、富士早川及び下堀における河川改修にかかる予算の確保
- 公共下水道(污水)の未普及地域解消に向けた下水道事業予算の確保
- 持続可能な汚水処理システムを実現するためには、必要な下水道事業予算の確保
- 江尾江川及び小潤井川の改修に必要な予算の確保
- 一級河川沼川流域の富士市における浸水被害の軽減を図るため必要な予算の確保及び、適切な技術支援や助言等の実施するための予算確保
- 国土強靭化実施中期計画に基づく対策を実施するための予算確保

助事業として雨水排水ポンプ場の整備を本年度より開始していますので、所要額の確保による円滑な事業実施ができるよう、次年度も手厚い財政支援を要望します。



(中央4人)左から細野代議士、廣瀬国交省技監、小長井市長、海野副会頭

海野副会頭から

台風や豪雨災害等の激甚化・頻発化により、船の停泊する水域が土砂で埋まってしまう事態が常に懸念されています。航路や泊地の機能維持は地域産業の安定化に繋がりますので、港湾機能の維持に向けた取組を推進してほしいと思います。

田子の浦港は、静岡県東部の産業経済を支える物流・防災拠点として大きな役割を担うことから、豪雨災害等の激甚化・頻発化に伴う泊地埋没対策事業について、社会資本整備総合交付金等による着実な支援を要望します。

■田子の浦港の港湾整備事業促進について

- 豪雨災害等の激甚化・頻発化に伴う泊地埋没対策事業の着実な支援
- 被災時における速やかな港湾物流機能の回復に向けた支援
- 「みなどオアシス田子の浦」を核としたにぎわいづくり推進に向けた支援
- カーボンニュートラルポートの実現に向けた取組への支援

海野副会頭から

富士市の進める浸水被害軽減対策は、市内の産業界が継続と発展を図ついくために不可欠です。特に、市内沖田地区で計画されている雨水排水ポンプ場の整備は、地区内の企業からの期待が非常に高い、念願の事業です。

■本年度に追加された新たな要望

富士市の持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた支援について

新富士駅と富士駅の接続・連携強化は重要な地域課題であり、現在富士市では、自動運転バスの導入に取り組んでいます。そこで、両駅間をはじめ、市内における自動運転バスの社会実装に向けた支援を要望します。(新規案件として、国土交通省中部運輸局へ要望しました。)

海野副会頭から

自動運転バスによる新富士駅・富士駅の接続は、長年の富士市の課題解決に寄与するものであり、産業界だけでなく、市民の期待も非常に大きいことから、事業化が順調に進むようお願いします。

■国からの総括コメント

(国土交通省 廣瀬昌由 技監から)
国道1号、国道139号共に重要な路線として認識しているため機能確保に努めたいと思います。

財務省 中山光輝 主計局次長から

物価高対策は当初予算を通じての課題であり、国交省と要望内容を検討しています。また、国土強靭化実施中期計画の初年度に向けて、地域の生産性を上げ、企業立地を進めるために対応したいと思います。

一方、事業を進めるためには安定的な財源が必要です。長期的な視点に立って、国・地方にとつてどのような形が望ましいのか、補正・当初予算編成の中で議論します。



■要望書の提出スケジュール

令和7年8月27日 国土交通省 静岡国道事務所
同 9月29日 国土交通省 中部運輸局
中部地方整備局
同 10月22日 国土交通省、財務省